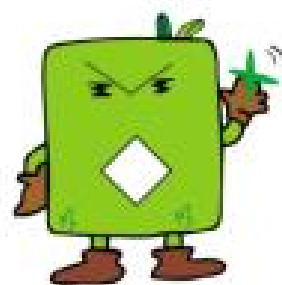
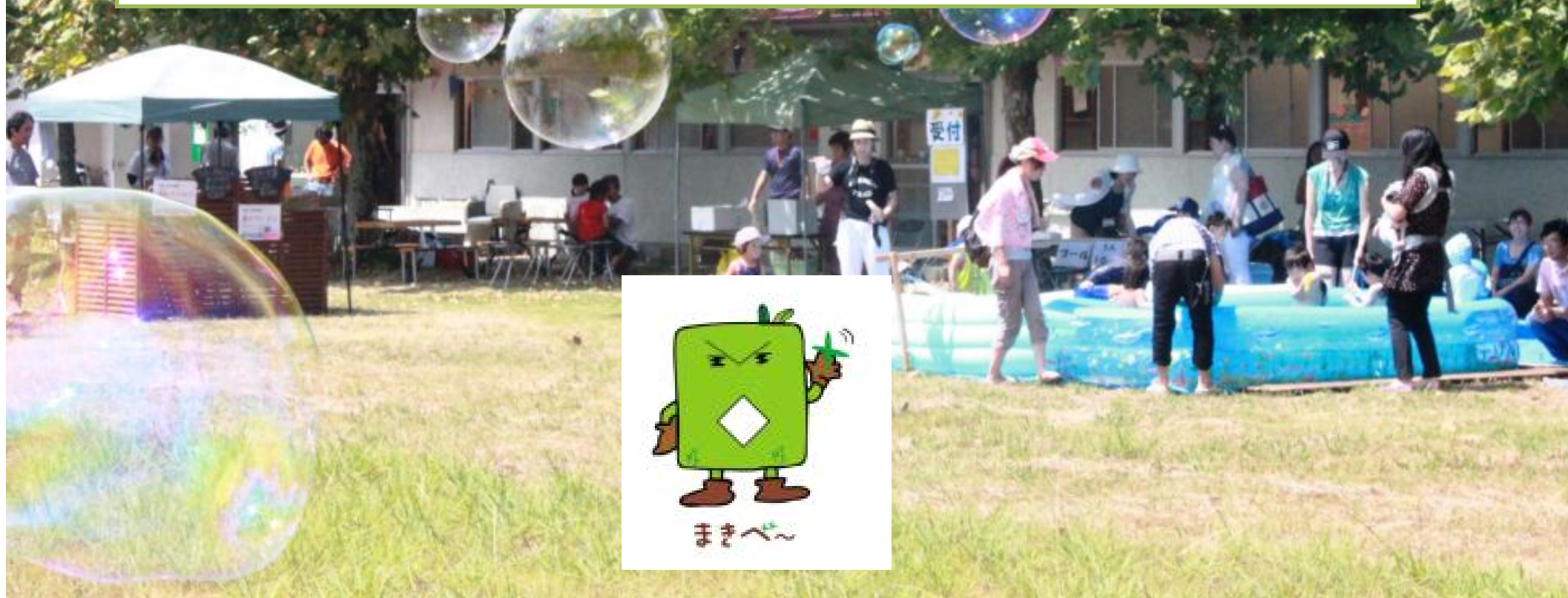
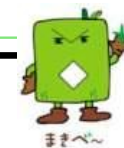


NPO法人いすみ ライフスタイル研究所の 活動内容



まきへ〜

NPO法人いすみライフスタイル研究所生い立ち



2005年(平成17年)12月1日

いすみ市誕生



2006年(平成18年度)

「いすみ市を考える勉強会」実施

商工会青年部を中心とする
地域の若者が集まる

2007年(平成19年度)

「いすみ市まちづくり推進協議会」設立

いすみ市に担当窓口設置
「地域プロモーション室」

2008年(平成20年度)

「NPO法人いすみライフスタイル研究所」設立
いすみ市役所岬庁舎のレンタルオフィス開設

官民協働による
移住・定住施策を実施

2010年-2011年(平成22年度・23年度)

「NPO法人いすみライフスタイル研究所」事務局設置
ふるさと雇用再生特別基金を活用し、女性スタッフ3名(全員移住者)が勤務。
2012年3月「いすみライフマーケット in ちまち」運営開始

2012年(平成24年度)～

いすみ田舎暮らし情報発信事業(いすみ市委託事業)
を受託し、スタッフ2名が当番で勤務。

活動範囲を広域拡大
企業・大学・団体との連携等

2015年(平成27年度)～

事務所移転、「房総・いすみ田舎暮らし情報センター」開設
2016年5月「長者マーケット」オープン



NPO法人いすみライフスタイル研究所メンバーについて (2019年4月現在)



地元・Uターン・Iターン(移住)、職業も様々。年齢も40代中心に20代から60代。正会員は市内・市外在住。

Uターン 理事長



高原和江
野菜ソムリエ上級プロ

Uターン 副理事長



栗林正明
クリバヤシ印刷

Uターン



橋本安史
(有)岬石油・
ワイルド'キッズ'オートキャンプ場

Uターン



奥村雄司
(有)いたみや

Iターン 監事



高木繁昌
映像作家

Uターン



石崎正之
セブンイレブン
上総夷隅店

Uターン 理事



今関茂行
いまぜき看板

Iターン



江崎 亮
(有)イープロン(e-pro)

地元



魚地展弘
(有)魚地建設

Uターン

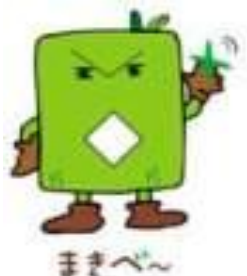


太田雅彦
太田保険事務所

Uターン 顧問



君塚正芳
(有)キミヅカ



当NPO
キャラクター

スタッフ

Uターン

橋本恵美子

Iターン 正会員



田中藍子

地元



藤江信一郎

Iターン

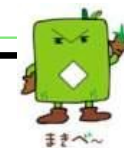
湯川伸也

Uターン

莊司和樹
つるかめ農園
吉田光夫

<市外在住>
金盛則明
牧村秀俊
仲村康弘

<県外在住>
田中 猛
佐々木浩昭
鈴木康平
長畑 誠
原尚美
山本精一



- ① 房総・いすみ田舎ぐらし情報センター窓口開設
- ② WEBサイト『isumi-style.com』を活用した情報発信
- ③ 暮らし・空き地・空き家のサポート
- ④ 空き店舗・空き施設の活用および相談対応
- ⑤ 魅力あるつくり手の発掘・支援
- ⑥ 移住・定住促進ツアー・イベントの企画
- ⑦ 市内外での情報発信
- ⑧ 中間支援
- ⑨ 環境保全と啓蒙活動
- ⑩ ドラマ撮影協力・取材対応
- ⑪ 映像・コンテンツ制作
- ⑫ 研修受入れ・講演
- ⑬ 協働団体について
行政・企業・大学・団体との連携



房総・いすみ田舎暮らし情報センター窓口開設／空き施設の活用

2015年6月NPO事務所を、長者商店街の空き店舗に移転
商店街の方などお立ち寄りいただく方も増えました。



移住ご希望者の移住前後の
ご相談に加え、地域の方からの
人探しや物々交換など、
ご相談は多岐にわたり
よろず相談所となっています。



房総・いすみ地域 田舎暮らし 情報センター窓口の開設

市外からの問合せ・ご相談

「地域情報・生活環境を教えてください」「お仕事・不動産情報が知りたい」「地域のルールや行事について知りたい」など。

市内からの問合せ・情報提供

「イベントのちらしをもってきました。」「草刈りをしてくれる人を探している」「野菜がたくさんできたので差し上げます。」など。



情報コーナーの設置

お仕事情報・
不動産情報なども
提供しています。



WEBサイト『isumi-style.com』を活用した情報発信



NPO いすみライフスタイル研究所

isumi-style.com



次世代の『いなか生活』を提案。

リンク集 | プライバシーポリシー | このホームページについて | サイトマップ | お申込み・お問い合わせ

☆ いら研は、今期11周年 ☆

NPO法人いすみライフスタイル研究所10周年記念の展示会

「クリエイティブワークから見るいすみライフスタイル研究所10年の歩み」開催中

会場：いすみ市郷土資料館（田園の美術館） いすみ市弥正93-1

期間：4月27日(土) ~ 7月15日(月・祝) 9:00~16:30

休館日：月曜日（祝日開催・5月7日・8日）

入場無料



地球環境基金助成事業

森・里・水田・川・海一体型環境保全
による夷隅川流域での生物多様性と
里山・里海環境維持活動



いすみ暮らしサポート

いすみ・外房地域での快運で安心な田舎暮らしづくりを、いら研がサポートします。
お気軽にお問い合わせください。

暮らしづくりのサポート | 移住相談受付中 | 空き家・空き地の管理サポート | 不用品処分 | いら研の空き家バンク |

イベント案内

自分生活@いすみ

癒し・パワスポめぐり

スタッフおススメ情報



いすみ暮らしお役立ち情報

> 子育て・教育
> 高齢者サービス
> 医療
> 行政・公共施設
> 移住へのアドバイス
> いすみのいろは > その他

寄付のお願い

NPO法人いすみライフスタイル研究所の活動を支えていただくため、
皆さまからの寄付をお願いしております。どうぞよろしくお願いいたします。



NPO Isumi Lifestyle Laboratory

isumi-style.com

For a new country life!
of the post-modern/post-post-modern soc
in Isumi City, Jap.



About Isumi Lifestyle Lab.

About Isumi City

Contact Us
>> Inquiry Form

2018年9月																
日	月	火	水	木	金	土										
2	3	4	5	6	7	8										
9	10	11	12	13	14	15										
16	17	18	19	20	21	22										
23	24	25	26	27	28	29										
30																
< 7月																

- New Entries
 - Earthen Plaster Workshop (in early May)
 - Making Bamboo Charcoal
 - A Farming Experience in Isumi
 - Chimachi Market, December 11th 2016
 - Isumi tour with students from Department of Design Informatics, Musashino Art University

Search

- Categories
 - Diary

Earthen Plaster Workshop (in early May)

ツイート

いいね! 1,722

シェア

Since late last year there has been much activity taking place in one particular corner of Chōjiamachi, Isumi. Renovations were begun on a kominka (a traditional-style, wooden-built Japanese home), with the plan to eventually make it the center of a retreat at which peace activists can explore permaculture and other practices aimed at achieving positive change in the world. One of the core objectives of the project is the building of community through working with and for the benefit of others. The process of repairing and reconstructing the Permaculture and Peace Dōjo (as the kominka is known) therefore incorporates events at which members of the general public are able to participate in the renovation, learn about the project and meet others. In early May, I was lucky enough to be a part of the earthen plaster workshop held at the Dōjo. In this post, I'd like to explain just a little about what we got up to.

The day began at 10am under brilliant sunshine with participants making their way down the tree-lined path that leads to the secluded Dōjo, entering the building and seating themselves on the newly-laid wooden floor that provides an inviting meeting and greeting place. The coordinators of the Permaculture and Peace Dōjo project, Kai and Nao, had invited Kyle Holzmueller, a 'straw bale builder' and earthen plasterer, to lead the day's activities. Kyle began things with a short lecture on the history and intricacies of plastering in Japan, including an account of how many of the motivations for particular design choices in Japanese building are founded in the nation's geology (the prevalence of earthquakes necessitating repair, for example) and culture. He also introduced us to some of the properties of the material that make it practical as a resource in construction. This was brought home to me particularly clearly when he said that the plaster we would be using had as a primary constituent the decades-old plaster been stripped from the very walls that surrounded us.



Japanese >>

英語版サイト

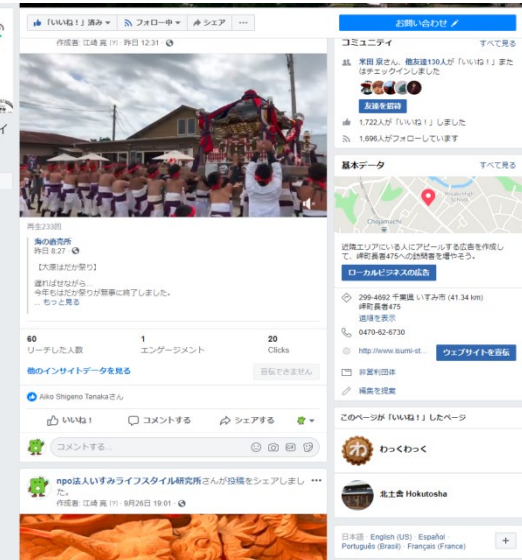


Copyright(c) Yuki Sekine (DORA)



npo法人いすみライフスタイル研究所
@ISUMISTYLE

- ホーム
- ページ情報
- イベント
- 写真
- 動画
- コミュニティ
- グループ
- レビュー
- 求人
- 投稿
- 情報と広告
- Twitter
- 広告を削除
- 広告を管理



NPOの活動報告や 地域情報の発信・共有を実施。

暮らし・空き地・空き家のサポート



暮らしのサポート

お困りごと誰に相談したらいいかわからず、先延ばし、でもどうにかしたい。そんなことはありませんか？相談してみたら、解決できる方法があるかもしれません。お気軽にご相談ください。



●不用品や片付け相談
譲りたいものがある方
片付けでこまっている方など
のご相談。



●飲食・雑貨・癒しなど、移動販売イベント出店等のサポート
長者マート・いすみライフマーケットinちまちなどへのご出店
机・いす・テント等のレンタル
イベント初出店等、各種ご相談

●イベント企画・運営相談
イベントを開催したいけど、ノウハウや必要備品、打ち合わせ場所がない、事務局対応ができない等

●人やモノ探し相談
こんなことができる人いないかな？
こんなものないかな？など
お探し物のご相談

●いすみ市・周辺地域情報
いすみ市・周辺情報がございます。
お気軽にお立ち寄りください。

●いなか暮らしをしてみたい方
向け各種ご相談
いすみ市情報、お家探し、いなか暮らしについての各種ご相談

*ご相談内容により、有料となる場合は、お見積りをさせていただきます。



NPO法人いすみライフスタイル研究所
房総・いすみ田舎暮らし情報センター
火～金曜日: 10:00～17:00
※土・日・月・祝祭日はお休みとさせていただきます。
千葉県いすみ市岬町長者475
(いすみ市路線バス市内循環線千葉銀行長者支店バス停前)
Tel: 0470-62-6730 Fax: 0470-62-6731
E-mail: isumi-style@bz03.plala.or.jp

上記のご相談対応等、自主運営で行っております。運営サポートや会員は随時募集中です。

空き家・空き地サポート



空き家の管理は、最低でも毎月1回程度、継続的に行うことが大切です。ですが、ご自身での管理が難しく、そのままにしてしまうケースが多くなっています。ご自身での管理が負担になってきた場合は、空き家の管理を委託するという事もできます。また、片付け、掃除、草刈りなど、空き家・空き地のことでお困りごとなどありましたら、まずは相談してみませんか？よい方法がきっとみつかります。



<空き家管理>

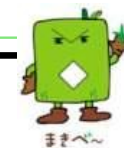
敷地内部目視点検
簡易清掃(玄関回りなど)
庭木確認
郵便受け確認
簡易清掃(建物内)
防犯確認
敷地内見回り
建物外部目視点検
通風・換気・通水
その他、草刈りや庭木の手入れ
害虫・害獣の駆除、緊急時巡回など
オプションもございます。



空き家を貸したり・売りたいけど、どこから片付けたらいいかわからないなどのご相談もお受けしています。



空き施設の活用



毎月第2日曜日開催！



千町保育所跡地2011年3月末、統廃合により閉鎖

「いすみライフマーケットin ちまち」開催

「いすみであれこれむすばれる」をテーマに毎月第2日曜日に開催。
(2012年3月～2018年3月 6年 69回 継続開催終了)



太巻き寿司づくり体験なども

毎月約**20**店舗出店
来場者数**200～400**人
季節のイベント開催



協力：夷隅四季の会



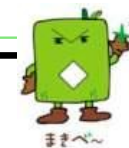
2016年5月～2018年5月
出店舗2点が独立
空き店舗を譲り渡しました。

**コミュニティスペース
チャレンジショップ
「長者マート」オープン**

施設活用事例として
見学・視察も行っている。

空き施設活用:いすみライフマーケットinちまち

「いすみであれこれむすばれる」



千町保育所跡地2011年3月末、統廃合により閉鎖
2012年3月スタート。2018年3月 6年69回で連続開催終了

季節ごとのイベントを楽しむ機会の提供
子どもたちが自ら遊べる仕掛けづくり。

市内外の方、
移住された方、地元の方
の交流の場づくり

空き施設
の活用

伝統料理の継承
行事食の学びの場
旬の食を楽しむ場
づくり



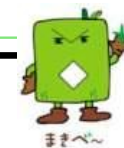
もちこみ企画の支援

マーケット開催
以外にも、視察、
研修、ワーク
ショップ等の会
場として使用

販売の機会の提供
販売デビューの支援 等



魅力あるつくり手の発掘・支援



「いすみであれこれむすばれる」場をより日常に
いすみ市周辺の魅力あるつくり手が生み出すこだわりの商品を発掘・支援。

「いすみライフマーケット」開催など、つくり手さんの活躍の場を提供



毎月第2日曜日開催
場所: 千町保育所跡地

マーケットやイベントから日常に
趣味から仕事に



長者マーケット



空き施設活用: 長者マート2

NPO事務所を移転後、商店街にあった農産物直売所が閉店空き店舗にお隣の産婦人科には、近隣地域より子育て世代の方がいらっしゃっている。

- ・1か所でも空き店舗をなくしたい。
- ・地域のみなさんが集える場所が作りたい。
- ・お世話になっている商店街の活性化につなげたい。

様々な方の声、今までの経験や活動の延長線状にあったこと、地域の問題解決や中間支援

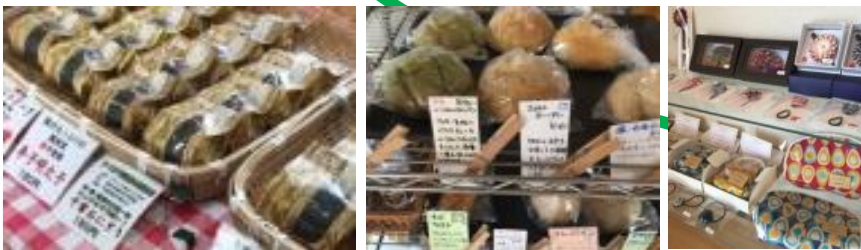


「いすみであれこれむすばれる」をテーマに毎月1回開催の「いすみライフマーケットin ちまち」(通称:ちまちマ)スタートから5年。

- ・月1回のマーケットではなく、イベントではなく日常にしたい。
- ・出店者のみなさんの販売の機会を増やしたい。
- ・地域の方にも、魅力的な作り手さんの商品を知ってもらいたい。
- ・魅力的な商品を月1回ではなく、もっと食べたり、使用したい。

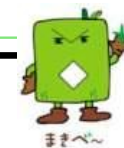
- ・移住ご希望の方やいすみ市に興味をお持ちの方が、電車で来ることができる。
- ・移住された方や地元の方との接点がつくれる。

新たなコラボや学生さんと商店街の地図の作成など



様々なチャレンジによる、失敗例や成功例。2018年秋・冬ステップUPして2店舗独立。

移住定住促進・田舎暮らし体感ツアー企画・運営



●移住定住促進・田舎暮らし体感ツアー ・古民家ライフスタイル見学ツアー 企画・運営



古民家で暮らしている人のお宅を訪問。空き家も見学した。

- ・ドラマロケ地を巡る旅
 - ・酒蔵＆チーズ工房見学ツアー
 - ・食と農と自然の暮らし体感ツアー
- など多数開催

定員15名程度 参加者20代～70代
県内や関東近郊からご参加

従来の観光地を巡るツアーではなく、
日常の暮らしぶりや
ライフスタイルを知るツアーを実施

●農業体験イベント企画・運営

- ・手打ちそばひらが そばの種蒔き、収穫、そば打ち体験
- ・漁師工房「拓」 お肴さばき方道場！
- ・手前味噌を作ろうの会 など開催



婚活イベントも開催

- ・房総いすみで農コン！
- ・房総いすみで牧場婚活
- ・謎解きトレッキング＆
食用菜花摘み♪ など開催

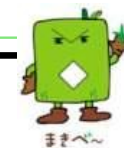


農業体験を通し、
いすみの魅力を知るきっかけを提供。
地元の人と協働で開催。

男女の出会いを応援するだけではなく、
参加して楽しかったと思える内容を企画。
(少人数で開催)

★現在、いすみ市定住促進協議会のツアーサポートや田舎暮らし体験ツアー
現地コーディネート、アドバイス等を行っています。

市内外での情報発信



●市内外に向け情報発信活動

大原漁港 港の朝市や
都内イベントで配布・地域情報発信PR

印刷物を作成・配布



ニュースレター
「isumi-style.com」



いすみ市内の郵便局に 情報発信コーナーを設置

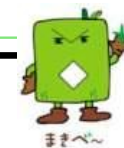


いすみ市役所、公民館、観光センター、
直売所、地元スーパーなどでも配布



郵便局に合わせた
オブジェ。
(バラ、伊勢えび他)

イベント企画・中間支援



●イベント企画・中間支援

房総でキラリと光るつくり手が集う
「房総スターマーケット」実行委員。

食

BOSO Star Market



広域
連携

「外房ビーチスポーツフェスタ
in 大原海岸2015」実行委員。



海
スポーツ



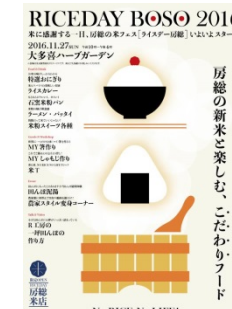
いすみ・鴨川・館山など広域を結んでの
地域活性化プロジェクト。
「房総ジャンボリー」実行委員。



音楽
文化



ライスデー房総 実行委員
他



★現在、いすみ地域周辺や房総でも、マーケットやイベントが多数開催され
企画や運営アドバイス・サポート・情報発信協力等も行っています。



SGDsを意識した持続可能なまちづくりのための

環境保全と啓蒙活動

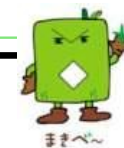
・地球環境基金の助成金を活用し、**夷隅川流域における地域資源の保全・保護**の目的のために、「森・里・水田・川・海一体型環境保全による夷隅川流域での生物多様性と里山・里海環境維持活動」をH28、29、30年度実施中。

・「環境パートナーシップちば」の「SDG s 達成のためのESD担い手育成事業」に参加、「SDGsを進めるプラットフォームづくり」に協力しています。

・H25～27 地域主導型再生可能エネルギー等事業化検討・事業化計画策定委託業務（環境省）受託
ソーラーシェアリングの事業化



ドラマ撮影協力・取材対応 ／ 映像・コンテンツ制作



●ドラマ撮影協力・取材対応

NHKBSプレミアムにて全国放送
2013年10月、2014年1月、3月に放送
「菜の花ラインに乗りかえて」

<主なキャスト>

吹石一恵さん・石黒賢さん・梅宮辰夫さん
いすみ鉄道観光大使の渡辺正行さんも出演！

NHKラジオ「ひるどき情報ちば」
NHK「とっておきサンデー」などへの協力も



撮影風景の様子(国吉駅)



NHK関東甲信越地域放送文化賞、
NHK関東NHK千葉放送局長賞受賞

様々な撮影協力や情報発信
緊急対応などにも対応させていただきました結果、賞もいただくことができました。

フジテレビ系列にて全国放送
「SUMMER NUDE」

フジテレビ系列にて放送
「ぶらぶらサタデー」



テレビ朝日系列にて放送
「イチから住」～前略、移住しました～
他多数

★いすみでのフィルムコミッションの
先駆けとなりました。

●映像・コンテンツ作成

WEBサイト

「菜の花ラインもりあげ隊」にて
放送に向けて撮影秘話を発信中！ (<http://nanohanaline.com/>)



撮影裏話など、情報発信。
今後はロケ地紹介などを検討。

ロケ地
マップも
作成しました。

撮影場所の案内、エキストラ協力、宣伝など一緒に取り組んでいる
様子が紹介されています。

オフィシャルHPでの
「地元直送！ロケ地の沿線紹介」
映像制作
取材を担当



その他、いすみ市プロモーションDVD
千年先も「古里」など





研修受入れ・講演

研修・ゼミ合宿受入れ

研修・ツアー・ゼミ合宿の受入れのコーディネート役を担当。



明治大学大学院・丸の内朝大学・上智大学ゼミ合宿
八千代エンジニアリング早稲田大学プロフェショナルWS
リクルート住まいカンパニー 他

★地方自治体への「移住定住・情報発信」
政策・施策の調査・立案・実施サポートも

講演依頼

いすみ市と一緒に取り組んでいる「市民協働」について依頼を受け、出張講演や中学校での講演も過去の実績：静岡県・長野県・山梨県など



岬中学校特別講座



「楽園信州」推進協議会

視察受入れ

取り組みについて話を聞きたいと自治体、まちづくり団体などの視察受入れに対応。いすみ市役所職員もほとんどが同席している。



茂原市



長野県小諸市



茨城県大洗町

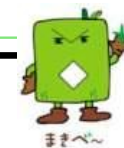
など

<JICA実地研修受入れ>「住人主体のコミュニティ開発」

対象国：フィリピン、東ティモール、モロッコ、タンザニア、カメルーン、スワジランド、ハイチ、ベリーズ



協働団体について



<行政>
いすみ市
千葉県 等

<団体・市民>
いすみ市商工会
市内各種
活動団体
協議会
市民の皆さん
等

NPO法人
いすみライフスタイル研究所

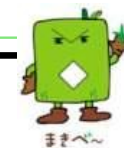


<教育機関>
岬中学校
千葉大学
武蔵野美術大学
等

<企業>
いすみ自然エネルギー(株)
いすみ鉄道
高秀牧場
ソーケングループ
等

市外、
近隣市町村
各種活動団体
等

各協議会への参画



いすみ市定住促進協議会



いすみ未来のふるさと協議会



いすみ自然エネルギー推進協議会



自然と共生する里づくり連絡協議会



大原漁港 港の朝市 実行委員会



各協議会への参画

第5回生物の多様性を育む農業国際会議



**第5回生物の多様性を育む
農業国際会議**
ICEBA2018 International Conference for Enhancing the Biodiversity in Agriculture 2018

in いすみ市

平成30年
7/20日 21日 22日
会場：岬ふれあい会館 (JR長者町駅近く)

参加費無料
農業現地見学・各エクスカーション・要旨集・お弁当・スローフード交流会は費用がかかります

同時開催
第13回
日韓田んぼの生きもの
調査交流会

主催 自然と共生する里づくり連絡協議会、NPO法人いすみライフスタイル研究所
この事業は、一般社団法人関東地域づくり協会の公益助成事業と、独立行政法人環境再生保全機構の地球環境基金の助成を受けています。

来・て・見・て・味・あ・う
いすみのせいぶつ文化たようせい

「生物多様性を育む農業現地見学」
「エクスカーションSATOYAMA・SATOUMI・ORGANIC LIFE」
「スローフード交流会」「パネル展示」「特産物販売」「映画上映」

主催 ICEBA開催地専門委員会 協賛 NPO法人いすみライフスタイル研究所
後援 一般財団法人地域活性化センター
この事業は、公益財団法人地域社会振興財団の長寿社会づくりプロジェクト事業と、独立行政法人環境再生保全機構の地球環境基金の助成を受けています。

特別ゲスト

木村 弓
(きむら ゆみ) さん
歌手・作曲家
映画「千と千尋の神隠し」
主題歌「いつも何処でも」

(主催) 第5回生物の多様性を育む農業国際会議(ICEBA)2018実行委員会(委員長 いすみ市長 太田 洋)、自然と共生する里づくり連絡協議会
(後援) 農林水産省、環境省、国土交通省関東地方整備局、千葉県

公益財団法人河川財団の河川基金と、公益財団法人ちば国際コンベンションビューローのコンベンション開催助成金の助成を受けています。



第5回生物の多様性を育む International Conference for Enhancing the Biodiversity in Agriculture 2018 農業国際会議 in いすみ市

千葉県いすみ市は、ミヤコタナゴが生息する谷津を抱える里山や田園が、魚種の豊富な夷隅川を介して、全国トップクラスのイセエビ漁が営まれる岩礁地帯となっており、特異な生態系サービスの恩恵を受けてきた地域です。近年は、生物多様性に基いたまちづくりと有機稲作に取り組み、2017年から全国ではじめて、学校給食に使用するお米の全てを有機米で提供しています。第5回 ICEBAは、国内外で取り組まれてきた生物の多様性を育む農業の現状を整理するとともに、既存の社会システムとの融合をどのように図るべきか、皆さんとともに手法の確立を図るための会議とします。新たな展望を切り開くべく、国内外から多くの皆様が参加されることを期待しております。

鉄道で

7/20(金)

特急わかしお7号東京駅発
11:00
上総一ノ宮駅下車
12:02
大原駅下車
12:13

総武線快速東京駅発

11:26
千葉駅東口外発
12:10発
上総一ノ宮駅下車
13:00
大原駅下車
13:17

7/21(土)

特急わかしお1号東京駅発
7:15
上総一ノ宮駅下車
8:20
※シャトルバス8:30発で会場へ

京葉線快速

7:35
蘇我駅東口外発
8:23発
長者町駅下車
9:13

7/21は上総一ノ宮駅8:30発、会場までのシャトルバスを運行します。

車で

- 京葉道路 → 東金有料道路(東金IC) → 東金九十九里有料道路 → 九十九里有料道路(一宮町経由)
- 東京湾アクアライン → 首都圏中央連絡自動車道(市原臨海IC) → 国道297号(大多喜町経由)

★ICEBA2018に関する情報は、
いすみ市HP(<http://www.city.isumi.lg.jp/>)
に随時アップデートされます
お問合せ: いすみ市 農林課 生産戦略班
E-mail: seisan@city.isumi.lg.jp



TEL: 0470-62-1515

申込みは

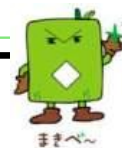
いすみ市HP(<http://www.city.isumi.lg.jp/>)にリンクした申込み専用サイトで



開催実績

- | 回数 | 開催年 | 開催月 | 開催地 | 開催内容 |
|-----|-------|-----|--------|------------------------------|
| 第1回 | 平成22年 | 7月 | 兵庫県豊岡市 | コウトリ育む農法、生物多様性条約COP10への提言 ほか |
| 第2回 | 平成24年 | 7月 | 新潟県佐渡市 | 日中韓におけるトキとの共生についての報告 ほか |
| 第3回 | 平成26年 | 12月 | 宮城県大崎市 | 水田の湿地としての機能と生物多様性の維持・向上 ほか |
| 第4回 | 平成28年 | 8月 | 栃木県小山市 | 渡良瀬遊水地の賢明な活用と生物多様性農業 ほか |

大学との連携



いすみ市と武蔵野美術大学による
産官学民協働プロジェクト
「いすみ市発
房総ライフスタイル・プロジェクト」

インターネットでも観覧できます。
ト/のプロジェクト報告会と、そのプロジェクトの成果を伝えます。



地方創生と
サービスデザインの
可能性

いすみ市発
房総ライフスタイル
プロジェクト報告会



DEN MAI HAMA
田 米 浜
の 市
Market

2016年11月3日(木・祝) 大原漁港

いすみ市発房総ライフスタイルプロジェクト報告会

千葉大学
「地(知)の拠点大学による
地方創生推進事業(COC+)」



ニュースリリース

平成27年 10月1日
国立大学法人 千葉大学

千葉大学が「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に採択
「地域産業イノベーション学」などの教育プログラムを新設
千葉地方圏の産業創出で卒業生の県内就職率10%アップを目指す

国立大学法人千葉大学は、平成27年度文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」に採択されました。事業協賛機関である敬愛大学などと協力し、5か年計画で、人口減少・若年層流出が課題となるための教育プログラムの開発と魅力ある街づくりの関

■本事業の2つの大きな特徴



地産のワークショップ、3年目にインターンで長期国内留学も教育プログラム。卒業後の地元定着を促進。地に投入するためのコンソーシアム。産業イノベーションに資する資金・人材・研究の循環を促進。

千葉大学による「都市と世界をつなぐ千葉地方圏の“しごと”づくり人材育成事業」では、首都圏に位置する大学として、都市の技術と地方の産業のマッチングを得意とします。事業期間内に学生や教員による大学発シンクタンクを設立し、IT農業や森林セラピーといったイノベーション産業を開拓します。将来は地域でのベンチャー起業に結び付けることで、地域の持続的な発展を促します。また、地域でフィールドワークやインターンシップなどに取り組む課題解決型学習を進めます。これらは、内閣府の地方創生人材支援制度の適用を受けた横芝光町、いすみ市、勝浦市において「6次産業化」「インバウンド観光」「メディカル連携」の3つの新産業創出を目標としてスタートし、徐々に千葉県内全域へと波及させていく計画です。将来的にそれらの新産業を組み合わせ、地域特性に合わせた「千葉ローカルイノベーション集積ダウン」を千葉地方圏に展開します。



本件に関するお問い合わせ・取材のお問い合わせ
千葉大学コミュニティ再生・ケアセンター

TEL: 043-251-1111 (内線4144) メール: coco@chiba-u.jp



企業との連携



ソーケングループ
株式会社ソーケン製作所様
都内でのいすみPR
いすみ鉄道ツアー等

Bosco Jambores 房総 [ほろ酔い] ジャンボリーTokyo

6月26日(水) 19:00~

会場: 1F・2F

チケット料金:

- 1. 全席指定席: 5,280円・290円
- 2. 全席自由席: 10,150円・160円

※全席指定席は、当日の抽選で当選した方のみ参加可能となります。

※全席自由席は、当日の抽選で当選した方のみ参加可能となります。

※全席指定席は、当日の抽選で当選した方のみ参加可能となります。

※全席自由席は、当日の抽選で当選した方のみ参加可能となります。

JTB様・インテリジェンス様
ちばの暮らし魅力体験ツアー
千葉しごと生活体験バスツアー等

リアルな千葉を知る! ちばの暮らし魅力体験ツアー開催!

ちばの暮らし魅力体験ツアー開催!

ちばの暮らし魅力体験ツアー開催!

ちばの暮らし魅力体験ツアー開催!

ちばの暮らし魅力体験ツアー開催!



アップフロントグループ様
SATOYAMA & SATOUMI movement
「遊ぶ。ふれあう。体験する。」
SATOYAMA & SATOUMI
秋キャンプ IN いすみ」など

あう。体験する。 SATOYAMA & SATOUMI 秋キャンプ IN いすみ

リアルでしか感じられないものがあるから。

開催日時: 2016年10月10日(月・祝日) 千葉いすみ市御ふれあい会館 午後1時30分~午後4時30分 10:00~17:00(予定)

入場 無料

※全席指定席は、当日の抽選で当選した方のみ参加可能となります。

※全席自由席は、当日の抽選で当選した方のみ参加可能となります。



ソーケン製作所は、地元企業として、地域問題解決に取り組んでいます!

CSR 地域問題解決に取り組んでいます!

問伐材の利用 + 福祉事業所との連携

2016年5月22日(日) 集合:11:30 発車:11:58

集合場所: 会館・1F・2F

※全席指定席は、当日の抽選で当選した方のみ参加可能となります。

※全席自由席は、当日の抽選で当選した方のみ参加可能となります。

SATOYAMA SATOUMI 体験ツアー第4弾! カントリー・ガールズ Country Girls

と過ごす1泊2日バスツアー in いすみ

2016年10月9日(土)~10月10日(日)

読売新聞 千葉版 2017年1月1日

千葉日報 2019年1月12日

移住の喜び伝えたい

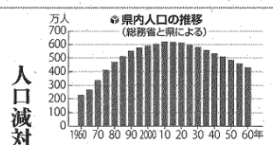


「もうちゃん、チラシのデザインできた?」「もうちゃん、名簿の確認もお願い!」――。

体験語り懸け橋に

[illegible]

得賞のパソコンでイベントのチラシを作る田中さん(右)と、画面に見る高原理事長(左)、前理事長の君塚正芳さん。いづ研の事務所は笑顔でいっぱいだ(すみずみ市支)



人口減対策あの手この手

県70年代に発表した人口ビジョンによると、60年の県内人口は約43万人、10年（約42万1千人）と比べ約30%、約188万人の大増減だ。

有識者によると「日本創成会議」は14年、若年女性の意識で将来、消滅の可能性のある自治体が全国の約半数になると見ている。県内では長岡市や鶴岡市など28市町と、千葉市花見川区が含まれている。

県内では多くの自治体が、住宅補助などの人口減対策を実施。長岡市では、町内に45歳以下の上場世帯を新入購入した場合、200万円を上限に「奨励金」を出している。越前市、越前市などでは、移住の前向きなことで居住税を行っている。

移動カフェ 自然楽しむ



を進める佐藤さん（左）。妻の晴美さんも手伝いに来た（12月10日、館山市で）

都内の映画制作会社に勤め、会社が営むカフェの店長に転じたのは51歳の時。持病の腰痛が悪化して手術を受けた際「自分のペースで仕事したい」と考えた。約7で通い詰めた館山で方

「海と山、緑と花。房総の自然の中を動き回るのが無上の喜び」。昨年9月には木造平屋の店舗兼住宅も完成した。2月から2つのカフェの運営に挑む。

(羽田和政、笹川実)

[illegible]

北の風が吹く 時分	船橋	千葉	鎌倉	横須賀	佐賀	長崎
午前	10	10	10	10	10	10
午後	10	10	10	10	10	10
夜	10	10	10	10	10	10
12月	10	10	10	10	10	10
2月	10	10	10	10	10	10
3月	10	10	10	10	10	10
4月	10	10	10	10	10	10
5月	10	10	10	10	10	10
6月	10	10	10	10	10	10
7月	10	10	10	10	10	10
北の風の強さ	10.6	11.0	12.4	12.2	10.8	11.6
西風	10.6	11.0	12.4	12.2	10.8	11.6
東風	10.6	11.0	12.4	12.2	10.8	11.6

房総WOMAN
突き進む女性たち

☆ (F) ☆

人気移住地の 相談役



「豊かき自然環境を維持して示すまい」と語る澤田さん。いまだに

田舎暮らし人気地のい、市内の兼業農家ぞ育
すみ市で移住住宅を手掛けるNPO法人「いすみと都内の大学へ進学。ア
ライフスタイル研究所」ニメ関連企業に勤めた人々
の理事長を務める。自然後、「野菜ソムリエ」の
豊かな生活をめぐる人々資格を取得した。食に関
の相談窓口を担当い、地域資格を取った。食に関
の魅力を発信する中、食物アレルギーや農

いすみライフスタイル研究所理事長
高原 和江さん(47)

いすみ

住民目線で情報伝える



移住相談などを受け付ける元衣料品店を活用したNPOの拠点=いすみ市

談役

NPOを紹介された。すみぬは当時から田舎暮らしの場所として注目されており、移住ツアーを募集する若い家族も多参加。自然の中で子育てたいというニーズを感じた。と手塚氏を語る。

14年に「これから女性の時代、新たな展開を」と前任男性理事長からタネを引き継いだ。イベントをうまく活用した地域の魅力発信に合わせた。

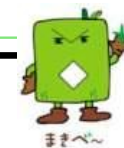
市役所が「地域活性化に取り組むたい」と相談する。商工会青年部を中心に08年に設立された

家の高齢化問題などに接し「両親が守った田畑はどうする？ 自然の中で暮らす？」と2009年にスタートした。

せ、幼い頃に通った保育園、園跡地のマーケット開催や空き店舗を改装した交流施設整備、SUPをいりて奥川に漕ぎ組んでイベントなど、さまざまな「移住体験」には実際に来てもらうことが大事」とフットボール場

面の整備を推進。事務所に移住希望者が訪れれば、通勤や通学、買い物など住民目線の情報を提供する。「都会を田舎

マスコミの反響 テレビ・ラジオ取材



天然ガスなどの自然エネルギー、若者の移住について話題が増える



「エコな暮らし方ツアー」
での天然ガス見学
NHK首都圏
「首都圏ネットワーク」



田舎へ向かう若者達いすみ市定住ライフ
千葉テレビ「NEWSチバ930」



プロジェクト2030
地方へ移住をする若者
NHK首都圏「おはよう日本」

取り組みについての依頼の他、取材・撮影協力が増える



NHKドラマ
「菜の花ラインに乗りかえて」



フジテレビ
「ぶらぶらサタデー」



フジテレビ
「サマーヌード」

その他 テレビ朝日「イチから住」他

＜取材協力＞
テレビ朝日「オトナ少年の遊び百科」
タイ王国TV番組「スゴイジャパン」他